

「がんとともに生きる」トーク&ライブ

～もっと知ろう『がん』のこと～

麻倉未稀&木山裕策トーク&ライブ

日本人が一生のうちにがんと診断される確率はおよそ2人に1人とされています。この公演では、皆様をご存じの「ヒット曲」を持ち『がん経験者』の2人の歌手が、音楽をお楽しみいただくとともに、皆さまとがんについて考えることや、がんについての正しい理解を深めていただくことを目指しています。早期発見の重要性(検診の重要性)や、がんに対する恐怖感・勘違いを取り除き、がん治療や病後の生活がしやすい社会になることを願って開催されております。

《麻倉未稀》大阪出身。数々の名作ドラマソングの元祖「歌姫」。抜群の歌唱力は折り紙付き。「ヒーロー」「What a feeling～FLASHDANCE」などのヒット曲を持つ。2017年TV番組で乳がんが発覚。左乳房全摘手術及び同時再建手術を行い、術後3週間で、驚異の復活ライブを行う。現在は、コンサートやライブ活動の傍らピンクリボン活動を始めとするがんの啓発運動にも力を注いでいる。

《木山裕策》大阪出身。2005年(当時36歳)に甲状腺ガンを患い、医師から「手術後に声が出なくなる危険がある」と告げられ、一念発起し手術後に長年の夢だった歌手への挑戦を決意。2008年にメジャーデビュー。同年『第59回NHK紅白歌合戦』に初出場を果たす。歌以外にも医療関係の講演も積極的で、2019年朝日新聞社運営の「ネクストリボン～がんと共生社会づくりを目指して～」のテーマ曲「幸せはここに」をリリース。



【プログラムの一例】

- ◆罹患したがんに関して(告知を受けた時の心境なども含め)
- ◇闘病生活に関して～社会復帰後の生活など
- ◆こころの置きどころや救われた言葉など
- ◇皆様へお伝えしたい事やアドバイスなど
- ☆生演奏(ピアノや弦楽器)での歌唱。「home」「ヒーロー」「翼をください」他



Music Application Inc.